

個別法の施行状況の概要

個別法	法定目標等	施行状況																																																																																																																																													
廃棄物処理・リサイクル法 廃棄物処理法	<p>廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針(環境省告示第34号)</p> <p>廃棄物の減量化の目標量</p> <table border="1" data-bbox="557 386 2041 695"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成9年度</th> <th colspan="2">9年度に対する22年度の目標</th> <th colspan="2">目標量</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>平成17年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">一般</td> <td>排出量</td> <td>53</td> <td></td> <td colspan="2">約5%削減</td> <td>51</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>再生利用量</td> <td>5.9</td> <td>(11%)</td> <td colspan="2">約11% 約24%に増加</td> <td>10</td> <td>12 (24%)</td> </tr> <tr> <td>中間処理による減量</td> <td>35</td> <td>(66%)</td> <td colspan="2"></td> <td>34</td> <td>31 (63%)</td> </tr> <tr> <td>最終処分量</td> <td>12</td> <td>(23%)</td> <td colspan="2">概ね半減</td> <td>7.7</td> <td>6.4 (13%)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">産廃</td> <td>排出量</td> <td>410</td> <td></td> <td colspan="2">増加を12%に抑制</td> <td>439</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>再生利用量</td> <td>168</td> <td>(41%)</td> <td colspan="2">約41% 約47%に増加</td> <td>205</td> <td>217 (47%)</td> </tr> <tr> <td>中間処理による減量</td> <td>175</td> <td>(43%)</td> <td colspan="2"></td> <td>197</td> <td>211 (46%)</td> </tr> <tr> <td>最終処分量</td> <td>66</td> <td>(16%)</td> <td colspan="2">概ね半減</td> <td>36</td> <td>30 (7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 単位:百万トン ()内は、各年度の排出量を100としたときの割合。 基本方針においては、一般廃棄物の排出量を「計画収集量+直接搬入量+資源ごみの集団回収量」と定義している。 中間目標年度(17年度):その達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえて必要な見直しを実施する。</p> <p>廃棄物処理施設整備計画(平成15年10月10日閣議決定)</p> <table border="1" data-bbox="557 873 1546 1121"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">目標及び指標(14年度 19年度)</th> </tr> <tr> <th>14年度</th> <th>19年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみのリサイクル率</td> <td>16%</td> <td>21%</td> </tr> <tr> <td>ごみ減量処理率</td> <td>95%</td> <td>97%</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物最終処分場の残余年数</td> <td colspan="2">14年度の水準を維持</td> </tr> <tr> <td>し尿の衛生処理率</td> <td>96%</td> <td>概ね100%</td> </tr> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>76%</td> <td>86%</td> </tr> <tr> <td>浄化槽処理人口普及率</td> <td>8%</td> <td>11%</td> </tr> </tbody> </table>			平成9年度		9年度に対する22年度の目標		目標量						平成17年度	平成22年度	一般	排出量	53		約5%削減		51	49	再生利用量	5.9	(11%)	約11% 約24%に増加		10	12 (24%)	中間処理による減量	35	(66%)			34	31 (63%)	最終処分量	12	(23%)	概ね半減		7.7	6.4 (13%)	産廃	排出量	410		増加を12%に抑制		439	458	再生利用量	168	(41%)	約41% 約47%に増加		205	217 (47%)	中間処理による減量	175	(43%)			197	211 (46%)	最終処分量	66	(16%)	概ね半減		36	30 (7%)		目標及び指標(14年度 19年度)		14年度	19年度	ごみのリサイクル率	16%	21%	ごみ減量処理率	95%	97%	一般廃棄物最終処分場の残余年数	14年度の水準を維持		し尿の衛生処理率	96%	概ね100%	汚水処理人口普及率	76%	86%	浄化槽処理人口普及率	8%	11%	<table border="1" data-bbox="2095 386 2712 695"> <thead> <tr> <th rowspan="2">一般</th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成13年度</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">一般</td> <td>排出量</td> <td>55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再生利用量</td> <td>8</td> <td>(15%)</td> </tr> <tr> <td>中間処理による減量</td> <td>37</td> <td>(67%)</td> </tr> <tr> <td>最終処分量</td> <td>10</td> <td>(18%)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">産廃</td> <td>排出量</td> <td>400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再生利用量</td> <td>183</td> <td>(46%)</td> </tr> <tr> <td>中間処理による減量</td> <td>175</td> <td>(44%)</td> </tr> <tr> <td>最終処分量</td> <td>42</td> <td>(10%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:一般廃棄物の排出及び処理状況等(平成13年度実績) 産業廃棄物の排出及び処理状況等(平成13年度実績) (16年3月公表)</p> <table border="1" data-bbox="2095 905 2831 1121"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成13年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみのリサイクル率</td> <td>15.0%</td> </tr> <tr> <td>ごみ減量処理率</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物最終処分場の残余年数</td> <td>12.5年</td> </tr> <tr> <td>し尿の衛生処理率</td> <td>95.5%</td> </tr> <tr> <td>汚水処理人口普及率</td> <td>77.7%</td> </tr> <tr> <td>浄化槽処理人口普及率</td> <td>8.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:一般廃棄物の排出及び処理状況等(平成13年度実績)(16年3月公表) 「平成15年度末の汚水処理人口普及率について」(16年8月公表)</p>	一般		平成13年度				一般	排出量	55		再生利用量	8	(15%)	中間処理による減量	37	(67%)	最終処分量	10	(18%)	産廃	排出量	400		再生利用量	183	(46%)	中間処理による減量	175	(44%)	最終処分量	42	(10%)		平成13年度	ごみのリサイクル率	15.0%	ごみ減量処理率	94.7%	一般廃棄物最終処分場の残余年数	12.5年	し尿の衛生処理率	95.5%	汚水処理人口普及率	77.7%	浄化槽処理人口普及率	8.1%
				平成9年度		9年度に対する22年度の目標		目標量																																																																																																																																							
						平成17年度	平成22年度																																																																																																																																								
一般	排出量	53		約5%削減		51	49																																																																																																																																								
	再生利用量	5.9	(11%)	約11% 約24%に増加		10	12 (24%)																																																																																																																																								
	中間処理による減量	35	(66%)			34	31 (63%)																																																																																																																																								
	最終処分量	12	(23%)	概ね半減		7.7	6.4 (13%)																																																																																																																																								
産廃	排出量	410		増加を12%に抑制		439	458																																																																																																																																								
	再生利用量	168	(41%)	約41% 約47%に増加		205	217 (47%)																																																																																																																																								
	中間処理による減量	175	(43%)			197	211 (46%)																																																																																																																																								
	最終処分量	66	(16%)	概ね半減		36	30 (7%)																																																																																																																																								
	目標及び指標(14年度 19年度)																																																																																																																																														
	14年度	19年度																																																																																																																																													
ごみのリサイクル率	16%	21%																																																																																																																																													
ごみ減量処理率	95%	97%																																																																																																																																													
一般廃棄物最終処分場の残余年数	14年度の水準を維持																																																																																																																																														
し尿の衛生処理率	96%	概ね100%																																																																																																																																													
汚水処理人口普及率	76%	86%																																																																																																																																													
浄化槽処理人口普及率	8%	11%																																																																																																																																													
一般		平成13年度																																																																																																																																													
一般	排出量	55																																																																																																																																													
	再生利用量	8	(15%)																																																																																																																																												
	中間処理による減量	37	(67%)																																																																																																																																												
	最終処分量	10	(18%)																																																																																																																																												
産廃	排出量	400																																																																																																																																													
	再生利用量	183	(46%)																																																																																																																																												
	中間処理による減量	175	(44%)																																																																																																																																												
	最終処分量	42	(10%)																																																																																																																																												
	平成13年度																																																																																																																																														
ごみのリサイクル率	15.0%																																																																																																																																														
ごみ減量処理率	94.7%																																																																																																																																														
一般廃棄物最終処分場の残余年数	12.5年																																																																																																																																														
し尿の衛生処理率	95.5%																																																																																																																																														
汚水処理人口普及率	77.7%																																																																																																																																														
浄化槽処理人口普及率	8.1%																																																																																																																																														
資源有効利用促進法	<p>パーソナルコンピューターの製造等の事業を行う者の使用済パーソナルコンピューターの自主回収及び再資源化に関する判断の基準となるべき事項を定める省令</p> <p>再資源化の目標</p> <table border="1" data-bbox="557 1360 1792 1549"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">目標(率)</th> <th colspan="2">参考(再資源化率)</th> </tr> <tr> <th>13年度</th> <th>14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デスクトップパソコン</td> <td>50%</td> <td>73.7%</td> <td>75.1%</td> </tr> <tr> <td>ノートブックパソコン</td> <td>20%</td> <td>38.7%</td> <td>43.8%</td> </tr> <tr> <td>ブラウン管式表示装置</td> <td>55%</td> <td>66.2%</td> <td>66.7%</td> </tr> <tr> <td>液晶式表示装置</td> <td>55%</td> <td>72.9%</td> <td>63.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>密閉型蓄電池の製造等の事業を行う者及び密閉型蓄電池使用製品の製造等の事業を行う者の使用済密閉型蓄電池の自主回収及び再資源化に関する判断の基準となるべき事項を定める省令</p> <p>再資源化の目標</p> <table border="1" data-bbox="557 1728 1792 1917"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">目標(率)</th> <th colspan="2">参考(再資源化率)</th> </tr> <tr> <th>13年度</th> <th>14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニカド電池</td> <td>60%</td> <td>70.9%</td> <td>72.3%</td> </tr> <tr> <td>ニッケル水素</td> <td>55%</td> <td>69.0%</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>リチウム二次電池</td> <td>30%</td> <td>52.7%</td> <td>53.8%</td> </tr> <tr> <td>小型シール鉛電池</td> <td>50%</td> <td>50.0%</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table>		目標(率)	参考(再資源化率)		13年度	14年度	デスクトップパソコン	50%	73.7%	75.1%	ノートブックパソコン	20%	38.7%	43.8%	ブラウン管式表示装置	55%	66.2%	66.7%	液晶式表示装置	55%	72.9%	63.0%		目標(率)	参考(再資源化率)		13年度	14年度	ニカド電池	60%	70.9%	72.3%	ニッケル水素	55%	69.0%	80.0%	リチウム二次電池	30%	52.7%	53.8%	小型シール鉛電池	50%	50.0%	50.0%	<table border="1" data-bbox="2095 1360 2712 1549"> <thead> <tr> <th></th> <th>再資源化率</th> </tr> <tr> <th></th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デスクトップパソコン</td> <td>77.5%</td> </tr> <tr> <td>ノートブックパソコン</td> <td>48.7%</td> </tr> <tr> <td>ブラウン管式表示装置</td> <td>70.9%</td> </tr> <tr> <td>液晶式表示装置</td> <td>63.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:平成15年度資源有効利用促進法に基づく自主回収及び再資源化の各事業者等による実施状況の公表について(16年 月公表)</p> <table border="1" data-bbox="2095 1728 2712 1917"> <thead> <tr> <th></th> <th>再資源化率</th> </tr> <tr> <th></th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニカド電池</td> <td>73.5%</td> </tr> <tr> <td>ニッケル水素</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>リチウム二次電池</td> <td>56.1%</td> </tr> <tr> <td>小型シール鉛電池</td> <td>50.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:平成15年度資源有効利用促進法に基づく自主回収及び再資源化の各事業者等による実施状況の公表について(16年 月公表)</p>		再資源化率		15年度	デスクトップパソコン	77.5%	ノートブックパソコン	48.7%	ブラウン管式表示装置	70.9%	液晶式表示装置	63.4%		再資源化率		15年度	ニカド電池	73.5%	ニッケル水素	77.6%	リチウム二次電池	56.1%	小型シール鉛電池	50.0%																																																																									
	目標(率)			参考(再資源化率)																																																																																																																																											
		13年度	14年度																																																																																																																																												
デスクトップパソコン	50%	73.7%	75.1%																																																																																																																																												
ノートブックパソコン	20%	38.7%	43.8%																																																																																																																																												
ブラウン管式表示装置	55%	66.2%	66.7%																																																																																																																																												
液晶式表示装置	55%	72.9%	63.0%																																																																																																																																												
	目標(率)	参考(再資源化率)																																																																																																																																													
		13年度	14年度																																																																																																																																												
ニカド電池	60%	70.9%	72.3%																																																																																																																																												
ニッケル水素	55%	69.0%	80.0%																																																																																																																																												
リチウム二次電池	30%	52.7%	53.8%																																																																																																																																												
小型シール鉛電池	50%	50.0%	50.0%																																																																																																																																												
	再資源化率																																																																																																																																														
	15年度																																																																																																																																														
デスクトップパソコン	77.5%																																																																																																																																														
ノートブックパソコン	48.7%																																																																																																																																														
ブラウン管式表示装置	70.9%																																																																																																																																														
液晶式表示装置	63.4%																																																																																																																																														
	再資源化率																																																																																																																																														
	15年度																																																																																																																																														
ニカド電池	73.5%																																																																																																																																														
ニッケル水素	77.6%																																																																																																																																														
リチウム二次電池	56.1%																																																																																																																																														
小型シール鉛電池	50.0%																																																																																																																																														

個別法	法定目標等	施行状況																																																																	
容器包装リサイクル法	<p>(参考)容器包装廃棄物の分別収集量、再商品化量及び分別収集実施市町村数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>13年度</th> <th>14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">分別収集量</td> <td>年間分別収集計画量(トン)</td> <td>3,013,827</td> <td>3,278,075</td> </tr> <tr> <td>年間分別収集量(トン)</td> <td>2,303,034</td> <td>2,429,560</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">再商品化量</td> <td>年間再商品化量(トン)</td> <td>2,211,025</td> <td>2,367,721</td> </tr> <tr> <td>年度別年間再商品化率</td> <td>96.0%</td> <td>97.5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">分別収集実施市町村数</td> <td>実施市町村数</td> <td>2,617</td> <td>2,747</td> </tr> <tr> <td>全市町村に対する実施率</td> <td>80.6%</td> <td>84.9%</td> </tr> <tr> <td>人口カバー率</td> <td>91.8%</td> <td>93.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>注)分別収集実施市町村数は、「ペットボトル」のみを計上。</p> <p>(参考)ペットボトルの生産量に対する分別収集の比率(回収率)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>13年度</th> <th>14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産量(トン)</td> <td>402,727</td> <td>412,565</td> </tr> <tr> <td>市町村分別収集量(トン)</td> <td>161,651</td> <td>188,194</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>40.1%</td> <td>45.6%</td> </tr> </tbody> </table>			13年度	14年度	分別収集量	年間分別収集計画量(トン)	3,013,827	3,278,075	年間分別収集量(トン)	2,303,034	2,429,560	再商品化量	年間再商品化量(トン)	2,211,025	2,367,721	年度別年間再商品化率	96.0%	97.5%	分別収集実施市町村数	実施市町村数	2,617	2,747	全市町村に対する実施率	80.6%	84.9%	人口カバー率	91.8%	93.5%		13年度	14年度	生産量(トン)	402,727	412,565	市町村分別収集量(トン)	161,651	188,194	回収率(%)	40.1%	45.6%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分別収集量</td> <td>年間分別収集計画量(トン) 3,193,868</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年間分別収集量(トン) 2,626,089</td> </tr> <tr> <td>再商品化量</td> <td>年間再商品化量(トン) 2,538,016</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年度別年間再商品化率 96.6%</td> </tr> <tr> <td>分別収集実施市町村数</td> <td>実施市町村数 2,891</td> </tr> <tr> <td></td> <td>全市町村に対する実施率 91.6%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>人口カバー率 96.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:平成15年度における分別収集及び再商品化の実績について 平成15年度容器包装リサイクル法に基づく市町村の分別収集及び再商品化の実績について(16年8月公表)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産量(トン)</td> <td>436,556</td> </tr> <tr> <td>市町村分別収集量(トン)</td> <td>211,753</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>48.5</td> </tr> </tbody> </table>		15年度	分別収集量	年間分別収集計画量(トン) 3,193,868		年間分別収集量(トン) 2,626,089	再商品化量	年間再商品化量(トン) 2,538,016		年度別年間再商品化率 96.6%	分別収集実施市町村数	実施市町村数 2,891		全市町村に対する実施率 91.6%		人口カバー率 96.5%		15年度	生産量(トン)	436,556	市町村分別収集量(トン)	211,753	回収率(%)	48.5	
		13年度	14年度																																																																
分別収集量	年間分別収集計画量(トン)	3,013,827	3,278,075																																																																
	年間分別収集量(トン)	2,303,034	2,429,560																																																																
再商品化量	年間再商品化量(トン)	2,211,025	2,367,721																																																																
	年度別年間再商品化率	96.0%	97.5%																																																																
分別収集実施市町村数	実施市町村数	2,617	2,747																																																																
	全市町村に対する実施率	80.6%	84.9%																																																																
	人口カバー率	91.8%	93.5%																																																																
	13年度	14年度																																																																	
生産量(トン)	402,727	412,565																																																																	
市町村分別収集量(トン)	161,651	188,194																																																																	
回収率(%)	40.1%	45.6%																																																																	
	15年度																																																																		
分別収集量	年間分別収集計画量(トン) 3,193,868																																																																		
	年間分別収集量(トン) 2,626,089																																																																		
再商品化量	年間再商品化量(トン) 2,538,016																																																																		
	年度別年間再商品化率 96.6%																																																																		
分別収集実施市町村数	実施市町村数 2,891																																																																		
	全市町村に対する実施率 91.6%																																																																		
	人口カバー率 96.5%																																																																		
	15年度																																																																		
生産量(トン)	436,556																																																																		
市町村分別収集量(トン)	211,753																																																																		
回収率(%)	48.5																																																																		
家電リサイクル法	<p>特定家庭用機器再商品化法施行令第4条(再商品化等の基準) 再資源化の目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>再商品化等基準</th> <th colspan="2">参考(再商品化率)</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>13年度</th> <th>14年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エアコン</td> <td>60%以上</td> <td>78%</td> <td>78%</td> </tr> <tr> <td>テレビ</td> <td>55%以上</td> <td>73%</td> <td>75%</td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫</td> <td>50%以上</td> <td>59%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>洗濯機</td> <td>50%以上</td> <td>56%</td> <td>60%</td> </tr> </tbody> </table>		再商品化等基準	参考(再商品化率)				13年度	14年度	エアコン	60%以上	78%	78%	テレビ	55%以上	73%	75%	冷蔵庫	50%以上	59%	61%	洗濯機	50%以上	56%	60%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>再商品化率</th> </tr> <tr> <th></th> <th>15年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エアコン</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>テレビ</td> <td>78%</td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>洗濯機</td> <td>65%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:家電リサイクル法施行状況(平成15年実績)(16年4月公表)</p>		再商品化率		15年度	エアコン	81%	テレビ	78%	冷蔵庫	63%	洗濯機	65%																													
	再商品化等基準	参考(再商品化率)																																																																	
		13年度	14年度																																																																
エアコン	60%以上	78%	78%																																																																
テレビ	55%以上	73%	75%																																																																
冷蔵庫	50%以上	59%	61%																																																																
洗濯機	50%以上	56%	60%																																																																
	再商品化率																																																																		
	15年度																																																																		
エアコン	81%																																																																		
テレビ	78%																																																																		
冷蔵庫	63%																																																																		
洗濯機	65%																																																																		
食品リサイクル法	<p>食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針 食品循環資源の再生利用等を実施すべき量に関する目標 食品循環資源の再生利用等の実施率を平成18年度までに20%に向上させることを目的とする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(参考:14年度実績) 再生利用等の実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品製造業</td> <td>66%</td> </tr> <tr> <td>食品卸売業</td> <td>36%</td> </tr> <tr> <td>食品小売業</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>外食産業</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>食品産業計</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table>		(参考:14年度実績) 再生利用等の実施率	食品製造業	66%	食品卸売業	36%	食品小売業	25%	外食産業	12%	食品産業計	40%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>15年度実績 再生利用等の実施率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品製造業</td> <td>71%</td> </tr> <tr> <td>食品卸売業</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>食品小売業</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>外食産業</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>食品産業計</td> <td>45%</td> </tr> </tbody> </table>		15年度実績 再生利用等の実施率	食品製造業	71%	食品卸売業	46%	食品小売業	26%	外食産業	19%	食品産業計	45%																																									
	(参考:14年度実績) 再生利用等の実施率																																																																		
食品製造業	66%																																																																		
食品卸売業	36%																																																																		
食品小売業	25%																																																																		
外食産業	12%																																																																		
食品産業計	40%																																																																		
	15年度実績 再生利用等の実施率																																																																		
食品製造業	71%																																																																		
食品卸売業	46%																																																																		
食品小売業	26%																																																																		
外食産業	19%																																																																		
食品産業計	45%																																																																		
建設リサイクル法	<p>特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進に関する基本方針 建設リサイクル推進計画2002 再資源化等に関する目標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>基本方針</th> <th colspan="2">建設リサイクル推進計画2002</th> <th>(参考) 平成12年度実績</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成17年度</th> <th>平成22年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">再資源化率</td> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>95%</td> <td>98%以上</td> <td>98%以上</td> <td>98%</td> </tr> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>95%</td> <td>96%以上</td> <td>96%以上</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td></td> <td>60%</td> <td>65%</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">再資源化・縮減率</td> <td>建設発生木材</td> <td>95%</td> <td>90%</td> <td>95%</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td></td> <td>60%</td> <td>75%</td> <td>41%</td> </tr> <tr> <td>建設混合廃棄物</td> <td></td> <td>平成12年度比25%削減</td> <td>平成12年度比50%削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設廃棄物全体</td> <td></td> <td>88%</td> <td>91%</td> <td>85%</td> </tr> </tbody> </table>		基本方針	建設リサイクル推進計画2002		(参考) 平成12年度実績		平成22年度	平成17年度	平成22年度		再資源化率	アスファルト・コンクリート塊	95%	98%以上	98%以上	98%	コンクリート塊	95%	96%以上	96%以上	96%	建設発生木材		60%	65%	38%	再資源化・縮減率	建設発生木材	95%	90%	95%	83%	建設汚泥		60%	75%	41%	建設混合廃棄物		平成12年度比25%削減	平成12年度比50%削減		建設廃棄物全体		88%	91%	85%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成14年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">再資源化率</td> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td>99%</td> </tr> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td>98%</td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">再資源化・縮減率</td> <td>建設発生木材</td> <td>89%</td> </tr> <tr> <td>建設汚泥</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>建設混合廃棄物</td> <td>平成12年度比31%削減</td> </tr> <tr> <td>建設廃棄物全体</td> <td>92%</td> </tr> </tbody> </table> <p>出典:平成14年度建設副産物実態調査結果について(16年2月公表)</p>		平成14年度実績	再資源化率	アスファルト・コンクリート塊	99%	コンクリート塊	98%	建設発生木材	61%	再資源化・縮減率	建設発生木材	89%	建設汚泥	69%	建設混合廃棄物	平成12年度比31%削減	建設廃棄物全体	92%
	基本方針	建設リサイクル推進計画2002		(参考) 平成12年度実績																																																															
	平成22年度	平成17年度	平成22年度																																																																
再資源化率	アスファルト・コンクリート塊	95%	98%以上	98%以上	98%																																																														
	コンクリート塊	95%	96%以上	96%以上	96%																																																														
	建設発生木材		60%	65%	38%																																																														
再資源化・縮減率	建設発生木材	95%	90%	95%	83%																																																														
	建設汚泥		60%	75%	41%																																																														
	建設混合廃棄物		平成12年度比25%削減	平成12年度比50%削減																																																															
	建設廃棄物全体		88%	91%	85%																																																														
	平成14年度実績																																																																		
再資源化率	アスファルト・コンクリート塊	99%																																																																	
	コンクリート塊	98%																																																																	
	建設発生木材	61%																																																																	
再資源化・縮減率	建設発生木材	89%																																																																	
	建設汚泥	69%																																																																	
	建設混合廃棄物	平成12年度比31%削減																																																																	
	建設廃棄物全体	92%																																																																	

個別法	法定目標等	施行状況																																																																																																																											
PCB廃棄物処理 促進特別措置法	<p>(参考) PCB特別措置法に基づくPCB廃棄物の保管等の届出の全国集計について</p> <p>1. PCB廃棄物の保管状況</p> <table border="1" data-bbox="552 323 1792 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">廃棄物の種類</th> <th colspan="2">保管事業所数</th> <th colspan="2">保管量</th> </tr> <tr> <th>13年7月集計</th> <th>14年3月集計</th> <th>13年7月集計</th> <th>14年3月集計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧トランス</td> <td>1,583</td> <td>1,804</td> <td>16,496台</td> <td>15,077台</td> </tr> <tr> <td>高圧コンデンサ</td> <td>35,655</td> <td>40,412</td> <td>220,345台</td> <td>242,339台</td> </tr> <tr> <td>低圧トランス</td> <td>330</td> <td>270</td> <td>30,412台</td> <td>38,121台</td> </tr> <tr> <td>低圧コンデンサ</td> <td>2,388</td> <td>2,624</td> <td>1,146,383台</td> <td>1,367,724台</td> </tr> <tr> <td>柱上トランス</td> <td>111</td> <td>103</td> <td>1,713,291台</td> <td>1,772,563台</td> </tr> <tr> <td>安定器</td> <td>8,736</td> <td>11,273</td> <td>4,170,839個</td> <td>4,824,973個</td> </tr> <tr> <td>PCB</td> <td>156</td> <td>186</td> <td>12,955トン</td> <td>171トン</td> </tr> <tr> <td>PCBを含む油</td> <td>479</td> <td>599</td> <td>142,261トン</td> <td>163,632トン</td> </tr> <tr> <td>感圧複写紙</td> <td>347</td> <td>363</td> <td>679トン</td> <td>662トン</td> </tr> <tr> <td>ウエス</td> <td>401</td> <td>494</td> <td>215トン</td> <td>239トン</td> </tr> <tr> <td>汚泥</td> <td>106</td> <td>138</td> <td>17,698トン</td> <td>19,005トン</td> </tr> <tr> <td>その他の機器等</td> <td>955</td> <td>1,474</td> <td>199,873台</td> <td>233,534トン</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. PCB廃棄物を保管する事業所におけるPCB使用製品の使用状況</p> <table border="1" data-bbox="552 842 1792 1182"> <thead> <tr> <th rowspan="2">廃棄物の種類</th> <th colspan="2">使用事業所数</th> <th colspan="2">使用量</th> </tr> <tr> <th>13年7月集計</th> <th>14年3月集計</th> <th>13年7月集計</th> <th>14年3月集計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高圧トランス</td> <td>339</td> <td>399</td> <td>1,689台</td> <td>2,639台</td> </tr> <tr> <td>高圧コンデンサ</td> <td>6,033</td> <td>6,996</td> <td>30,502台</td> <td>31,653台</td> </tr> <tr> <td>低圧トランス</td> <td>52</td> <td>69</td> <td>616台</td> <td>453台</td> </tr> <tr> <td>低圧コンデンサ</td> <td>335</td> <td>257</td> <td>17,510台</td> <td>33,093台</td> </tr> <tr> <td>柱上トランス</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>1,967,000台</td> <td>1,952,500台</td> </tr> <tr> <td>安定器</td> <td>2,705</td> <td>2,173</td> <td>868,256個</td> <td>664,947個</td> </tr> <tr> <td>PCB</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>55kg</td> <td>79kg</td> </tr> <tr> <td>PCBを含む油</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>3kg</td> <td>3kg</td> </tr> <tr> <td>その他の機器等</td> <td>123</td> <td>160</td> <td>42,067台</td> <td>8,928台</td> </tr> </tbody> </table>	廃棄物の種類	保管事業所数		保管量		13年7月集計	14年3月集計	13年7月集計	14年3月集計	高圧トランス	1,583	1,804	16,496台	15,077台	高圧コンデンサ	35,655	40,412	220,345台	242,339台	低圧トランス	330	270	30,412台	38,121台	低圧コンデンサ	2,388	2,624	1,146,383台	1,367,724台	柱上トランス	111	103	1,713,291台	1,772,563台	安定器	8,736	11,273	4,170,839個	4,824,973個	PCB	156	186	12,955トン	171トン	PCBを含む油	479	599	142,261トン	163,632トン	感圧複写紙	347	363	679トン	662トン	ウエス	401	494	215トン	239トン	汚泥	106	138	17,698トン	19,005トン	その他の機器等	955	1,474	199,873台	233,534トン	廃棄物の種類	使用事業所数		使用量		13年7月集計	14年3月集計	13年7月集計	14年3月集計	高圧トランス	339	399	1,689台	2,639台	高圧コンデンサ	6,033	6,996	30,502台	31,653台	低圧トランス	52	69	616台	453台	低圧コンデンサ	335	257	17,510台	33,093台	柱上トランス	7	7	1,967,000台	1,952,500台	安定器	2,705	2,173	868,256個	664,947個	PCB	4	8	55kg	79kg	PCBを含む油	8	12	3kg	3kg	その他の機器等	123	160	42,067台	8,928台	
廃棄物の種類	保管事業所数		保管量																																																																																																																										
	13年7月集計	14年3月集計	13年7月集計	14年3月集計																																																																																																																									
高圧トランス	1,583	1,804	16,496台	15,077台																																																																																																																									
高圧コンデンサ	35,655	40,412	220,345台	242,339台																																																																																																																									
低圧トランス	330	270	30,412台	38,121台																																																																																																																									
低圧コンデンサ	2,388	2,624	1,146,383台	1,367,724台																																																																																																																									
柱上トランス	111	103	1,713,291台	1,772,563台																																																																																																																									
安定器	8,736	11,273	4,170,839個	4,824,973個																																																																																																																									
PCB	156	186	12,955トン	171トン																																																																																																																									
PCBを含む油	479	599	142,261トン	163,632トン																																																																																																																									
感圧複写紙	347	363	679トン	662トン																																																																																																																									
ウエス	401	494	215トン	239トン																																																																																																																									
汚泥	106	138	17,698トン	19,005トン																																																																																																																									
その他の機器等	955	1,474	199,873台	233,534トン																																																																																																																									
廃棄物の種類	使用事業所数		使用量																																																																																																																										
	13年7月集計	14年3月集計	13年7月集計	14年3月集計																																																																																																																									
高圧トランス	339	399	1,689台	2,639台																																																																																																																									
高圧コンデンサ	6,033	6,996	30,502台	31,653台																																																																																																																									
低圧トランス	52	69	616台	453台																																																																																																																									
低圧コンデンサ	335	257	17,510台	33,093台																																																																																																																									
柱上トランス	7	7	1,967,000台	1,952,500台																																																																																																																									
安定器	2,705	2,173	868,256個	664,947個																																																																																																																									
PCB	4	8	55kg	79kg																																																																																																																									
PCBを含む油	8	12	3kg	3kg																																																																																																																									
その他の機器等	123	160	42,067台	8,928台																																																																																																																									
グリーン購入法 フロン回収破壊法	<p>(参考) 国等の各機関におけるグリーン購入の平成14年度調達実績</p> <p>平成13年度の調達実績と調達率が比較可能な品目の比較(単位:品目数)</p> <table border="1" data-bbox="552 1392 1917 1547"> <thead> <tr> <th>分野</th> <th>紙類</th> <th>文具類</th> <th>機器</th> <th>OA機器</th> <th>家電製品</th> <th>照明</th> <th>繊維製品</th> <th>役務</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調達率上昇</td> <td>2</td> <td>41</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>ほぼ同等</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>調達率下降</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3</td> <td>47</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table>	分野	紙類	文具類	機器	OA機器	家電製品	照明	繊維製品	役務	合計	調達率上昇	2	41	7	6	4	2	5	1	68	ほぼ同等	1	6	1	1	0	0	1	0	10	調達率下降	0	0	0	0	0	0	1	0	1	合計	3	47	8	7	4	2	7	1	79																																																																										
分野	紙類	文具類	機器	OA機器	家電製品	照明	繊維製品	役務	合計																																																																																																																				
調達率上昇	2	41	7	6	4	2	5	1	68																																																																																																																				
ほぼ同等	1	6	1	1	0	0	1	0	10																																																																																																																				
調達率下降	0	0	0	0	0	0	1	0	1																																																																																																																				
合計	3	47	8	7	4	2	7	1	79																																																																																																																				